

迎春



新年あけましておめでとうございます。

昨年、保護者や地域の皆様には、本校教育活動の推進にご支援ご理解を賜り、誠にありがとうございました。

今年は未（ひつじ）年です。群れをなす羊は、家族の安泰を示しいつまでも平和に暮らす事を意味しています。これからも学校・家庭・地域が一体となった教育活動に取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今日から3学期がスタートしました。3学期は、次年度に向けての大切な学期です。3年生は、あと63日で本校を卒業し、新しい世界に踏み出していきます。その前には、入学試験という一つの壁を乗り越えていかなければなりません。また、入学後もいろいろな試練が君たちを待ち受けています。1・2年生も、学年が進むにつれ新たな課題が生まれてきます。ひとつひとつの壁に立ち向かい、乗り越える力をしっかりと身につけていけるよう頑張ってください。

そんな壁に立ち向かっていくとき、壁を乗り越えられるかどうかは、君たちの考え方、心の持ち方で大きく変わってきます。

ニューヨーク・ヤンキースのイチロー選手は、「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている。」と言っています。

また、みなさんにこんな話を紹介します。

ある晩、一匹のネズミが木で作られた桶の中に落ちました。最初は飛び出ようと努力しましたが、水面から飛び出すには、あまりにも高く無理でした。

そこで、桶の周りを食い破って出ようとかじり始めました。泳ぎながらかじるわけですから、なかなか難しく、しかも木がかたくて食い破れそうにありません。あわてたネズミは、場所を変えてまたかじり始めました。ところが、やっぱり駄目で、また違うところをかじり始めました。散々、あちこちを食い破ろうとしましたが、ついに力尽きて水の中に沈んでしまいました。

死んだネズミを発見した家の人は、「あわてて逃げようとして、あちこち食い破ろうとしたのだなあ」とわかりました。しかし、よく見ると、あと少しで食い破れるところが何か所もありました。

もし、ネズミが最初にかじりだしたところをあきらめずに噛み続けていたら、木を食い破って穴をあけ、桶の中から逃げることができたはずでした。

みなさんもこのネズミと同じようなことをしていませんか。ちょっとしんどいことに会おうとすぐにあきらめて違うことをする。また困難に出会おうとやめて違うことをする。中途半端なことで、すべて終わってしまうということはありませんか。

「1年の計は元旦にあり」今年の目標設定はできていますか。一つの目標に向かって努力を続けてください。あきらめかけたとき、ネズミの話を思い出してください。前向きに壁に立ち向かっていきましょう。



3年実力テスト・学年末テスト

3年生にとっては、中学校生活3年間の総決算です。

入学試験を直前に控えた最終チェックとなりますので、これまでの学習の成果をしっかりと発揮し、悔いの残らないようベストを尽くしてください。



| 第5回実力テスト | 1 限 | 2 限 | 3 限 |
|-----------|-----|------|-------|
| 1月 8日 (木) | 国 語 | 数 学 | 社 会 |
| 9日 (金) | 理 科 | 英 語 | |
| 学年末テスト | 1 限 | 2 限 | 3 限 |
| 1月28日 (水) | 英 語 | 数 学 | 技術・家庭 |
| 29日 (木) | 国 語 | 保健体育 | 社 会 |
| 30日 (金) | 理 科 | 音 楽 | 美 術 |

1・2年 大阪府中学生学びチャレンジ事業チャレンジテスト

これまで行われてきた大阪市立中学校教育研究会が作成してきた「学力診断テスト」に変わり、今年度から、大阪府内すべての市町村において大阪府教育委員会が作成した「チャレンジテスト」が、1月14日(水)に次の目的で実施されます。

調査の目的

- ① 教育委員会及び学校が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 大阪府教育委員会が、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性を担保する方策を検証する。
- ③ 生徒一人ひとりが、自己の学習の到達状況を正しく知り、学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

これまで学習してきた内容をしっかりと振り返り、「チャレンジテスト」に臨んでください。

| | 1 限 | 2 限 | 3 限 | 4 限 | 5 限 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1年生 | 国 語 | 数 学 | 英 語 | 授 業 | 授 業 |
| 2年生 | 国 語 | 社 会 | 数 学 | 理 科 | 英 語 |



第6回土曜授業・「ピア・メディエーション」体験授業

1月24日(土)今年度最後の土曜授業を実施します。

今回は、茨田高校で取り組まれている「ピア・メディエーション」の体験授業を行います。ピア・メディエーションとは、日本語で「仲間による仲裁」と訳され、その名の通り、トラブルを仲間内でうまく仲裁することです。対立する両者の間に入り、公平に双方の言い分に耳を傾け、両者の合意点を探って解決に導くということを目的としています。「相手の話を聞くこと」と、「自分の気持ちを伝えること」、この二つのバランスをとるのは、大人でもなかなか難しいことです。

今回は、茨田高校の先生方や演劇部、ピア・メディエーション部の生徒たちに来ていただいて指導していただきます。1時間目にピア・メディエーション劇を見せていただき、2時間目に各教室で「聞く態度を育成する」ワークショップに取り組みます。

また、今年度も土曜授業終了後、10時50分から1時間半程度、新入生保護者説明会を体育館で実施します。

今年度、最後の授業参観です。大人にとっても参考になる内容だと思います。ぜひ、子どもたちと一緒に「ピア・メディエーション」を学習してみてください。

